広報かぬま 2016.1 No.1184
発行日 平成27年12月25日
発行 鹿沼市 〒322-8601 栃木県鹿沼市今宮町一六八八ー一 ☎0289(64)2111
編集 秘書課広報広聴係 ☎0289(63)2128
印刷 晃南印刷株式会社

川上澄生美術館 探検隊

展覧会やイベントをお知らせします。

川上澄生の年賀状

パソコンで手軽に年賀状が作れる昨今、ぬくもりあふれる版画の年賀状をもらうとうれしいものです。

宇都宮で英語教師をしながら木版画を作っていた川上澄生は、毎年、木版で年賀状を作っていました。澄生の場合、年賀状は「来たら出さんと思ひて出さざる也」とし、来るのを待って出していました。毎年、教え子からたくさんの年賀状をもらっては、一人一人に返信していたといいます。こんな素敵な版画の年賀状をもらえたなんて、うらやましい限りです。

今回紹介するのは、1931（昭和6）年末に制作された申年の年賀状です。日光東照宮の彫刻で有名な三猿をモチーフにしたものです。背景は丸刀を用い、猿の部分は三角刀を用いてざっくりと彫られ、墨一色によるシンプルな仕上がりとなっています。三猿に込められた教訓は、新年の心構えとして生徒の心にも響いたかもしれませんね。

「版画の年賀状展」では、川上澄生が知人のために彫った十二支の年賀状版木と、その刷り作品も展示します。この機会にぜひご覧ください！

学芸員　臼井　佐知子

川上澄生《昭和7年 年賀状》
1931（昭和6）年
木版墨刷　紙
14.0×9.0cm

●「版画の年賀状展」
とき 1月9日(土)～31日(日)
ところ 1階展示ホール（入場無料）
※2月3日(水)から15日(月)までの期間は、まちの駅 新鹿沼宿で移動展を開催します。（前期・後期に分けて展示）

●「木版画の詩人 川上澄生の軌跡Ⅲ ―円熟期の多彩な活動―」（後期）
とき 1月9日(土)～4月3日(日)
ところ 2階展示室

●休館のお知らせ
12月28日(月)から1月8日(金)までの期間は、年末年始および展示替えのため休館します。

財源確保のために広告を掲載しています。

再生紙を使用しています。
UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。